

問い合わせ  
豊科郷土博物館  
Tel. 72-5672



豊科郷土博物館友の会DATA

タカラさがし部、郷土史部など  
全10部会が活動中

《特典》

- ・博物館に無料で入館可能
- ・年3回の会報の配布

《年会費》

- ・1部会 大人1,000円  
小学生500円

豊科郷土博物館 友の会  
タカラさがし部

INTERVIEW

上田 智彦さん (右)  
竜矢さん (左)  
周矢さん (中央)  
(穂高有明)



昨年度初めてタカラさがし部に親子で参加しました。道祖神巡りやサワガニ捕り、火打石体験などのフィールドワークで身近な安曇野を発見できるのがタカラさがし部のいいところです。参加後はいつも何気なく見ている当たり前の風景が特別なものに変わります。竜矢さんは「1月の穂高・有明空襲跡見学で自宅の近くに空襲があったことを知り、平和の大切さを知ることができた」と感想を話してくれました。

田淵行男記念館 友の会  
むしの会

INTERVIEW

伊東 航太さん (左)  
昇太さん (右)  
(豊科高家)



中学2年生の航太さんは小学3年生から、小学4年生の昇太さんは昨年からむしの会に参加しています。「小さいころから昆虫が好きで田淵行男の『アシナガバチ』を見て、もっと昆虫や自然を知りたいと思い入会しました。先生や仲間と情報交換できるので毎回楽しみです」と航太さんは話します。昇太さんは「ヒメギフチョウの孵化に挑戦している。なかなかうまくいかないが今年こそ成功させたい」と意気込みを話してくれました。



問い合わせ  
田淵行男記念館  
Tel. 72-9964



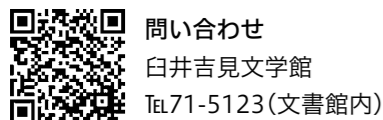
田淵行男記念館友の会DATA

むしの会と写真部絵画が活動中  
《特典》

- ・記念館に無料で入館可能
- ・会報の配布
- ・館報、展覧会案内の配布

《年会費》

- 個人会員3,000円  
家族会員5,000円



問い合わせ  
白井吉見文学館  
Tel. 71-5123 (文書館内)



白井吉見文学館友の会DATA

- ・友の会主催講座5つを開催
- ・友の会主催の講座、文学館と共催の講演会、その他イベントを開催

《特典》

- ・年3回「友の会だより」を配布
- ・研修旅行への参加

《年会費》

- ・1,000円

白井吉見文学館 友の会  
白井吉見関連本  
を読む会

INTERVIEW

佐々木 重昭さん (右)  
(堀金烏川)



毎月第4木曜日に10人で白井吉見と関係が深い本の読み合わせをしています。平成30年3月から太宰治等に取り組み、現在は、吉村昭著「戦艦武蔵」を読んでいます。1人ではなかなか読むのが難しい本でも集まって考察をしながら読むと楽しく、より理解が進みます。ほかにも4つの講座が活動しており、本年7月からは「白井吉見と学ぶ会」が新たに開設されます。市内外問わず多くの皆さんの参加をお待ちしています。

安曇野高橋節郎  
記念美術館  
友の会

INTERVIEW

吉田 満男さん  
(穂高北穂高)



高橋節郎の生家とともにある本美術館は今年で開館20周年となり、約170人の会員が友の会として活動しています。毎年4月の節郎忌のほか、生誕記念コンサートや日展を観る会、草取りなどの活動を行っています。力を入れているのが、地域の皆さんや日展作家が名を連ねる「友の会展」です。節郎を愛しご支援いただく皆様の創作活動を内外に発信し、美術館を盛り上げていきたいと思い活動しています。



問い合わせ  
安曇野高橋節郎  
記念美術館  
Tel. 81-3030



安曇野高橋節郎記念美術館  
友の会DATA

《特典》

- ・常設展・企画展が無料で観覧可能
- ・会報の配布
- ・グッズの特別価格での購入など

《年会費》

- ・一般会員2,000円
- ・学生会員1,000円
- ・ファミリー会員1,000円/1人
- ・賛助会員20,000円/一口

博物館・美術館・資料館  
・記念館・文書館(市HP)



安曇野アートラインHP  
◀お得なサービス券が利用できるマップも入手できます

問文化課 Tel. 71・2463

まだまだ魅力的な  
美術館・博物館がたくさん  
今回紹介した館の他にも市内には魅力的な活動をしている美術館・博物館が多くあります。友の会に入会して楽しむのはもちろん、展示を楽しみながら各館で特色ある芸術や文化に気軽に触れるのもおすすめです。初夏の安曇野の文化を訪ねてお気に入りの美術館・博物館を探してみたいかがでしょうか。友の会の詳しい情報や入会方法などは各館HPをご覧ください。どうか、問い合わせください。(定員に達しているため現在募集していない館もあります)

穂高陶芸会館  
陶芸クラブ

展示室では中信地方で江戸時代から使用されていた貴重な「信斎焼」「洗馬焼」「入道焼」を約80点展示。80人の陶芸クラブの会員が陶器づくりを楽しみ、作品展示を行っています。(令和5年度は定員に達したため募集を終了しています)



問い合わせ  
穂高陶芸会館  
Tel. 82-6750

陶芸クラブDATA

《年会費》

- ・2,000円
- ・粘土代(3kg) 3,660円